

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名	高松市立 中央駐車場、南部駐車場、美術館地下駐車場、杣場川駐車場、瓦町駅地下駐車場		
指定管理者	高松市立駐車場等管理共同企業体	施設所管課等	交通政策課
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市番町一丁目11番22号(中央駐車場)		
施設の概要	(中央駐車場)鉄筋コンクリート造 地下1階1層自走式、収容台数 321台 (南部駐車場)鉄骨鉄筋コンクリート造 地上5階6層自走式、収容台数 408台 (美術館地下駐車場)鉄筋コンクリート造 地下2層自走式、収容台数 144台 (杣場川駐車場)平面自走式、収容台数 227台(うち大型14台) (瓦町駅地下駐車場)鉄筋コンクリート造 地下2層自走式、収容台数 448台 【施設利用時間】7:30～22:00(中央駐車場、瓦町駅地下駐車場) 7:30～23:00(美術館地下駐車場) 0:00～24:00(南部駐車場、杣場川駐車場)		
	業務の概要 <駐車場等の維持管理・運営業務> 駐車場等の供用に関する業務 駐車場等の施設及び設備の維持管理に関する業務 利用料金の徴収及び収納に関する業務 駐車場等の利用促進に関する業務 管理に係る報告等に関する業務 <自主事業(清涼飲料自販機設置)の実施>		

	項目名	令和4年度	令和3年度	項目名	令和4年度	令和3年度
利用状況等	年間利用台数	814,372 台	772,065 台	駐車料金	119,130 千円	93,283 千円
	(うち来庁減免台数)	351,969 台	333,692 台	利用率	13.7 %	12.3 %
	1日平均利用台数	2,231 台	2,115 台	アンケート回収数	未実施	未実施
収支状況等	指定管理料	144,920 千円	144,301 千円	支出実績	142,875 千円	139,597 千円
	収入実績(総額)	264,779 千円	235,372 千円			
	(うち使用料収入)	202,171 千円	176,690 千円			

評価基準	評価項目	指定管理者自己評価コメント		所管課等評価
1 基本事項	①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理	高松市駐車場条例及び高松市道路附属物自動車駐車場条例、その他関係法令、条例等を遵守し施設の維持管理・運営を行った。施設条件に応じた修繕及び危険箇所の修繕を行った。新型コロナウイルス感染防止策として各施設に除菌・ウイルス除去スプレーの配置、マスクを常備し従業者のマスク着用を実施した。緊急時対応としてAEDを設置(中央・瓦町駅地下駐車場)した。災害救援自販機を設置(中央駐車場)し災害発生時の備えを行っている。場内巡回、モニター監視等により不審者侵入の排除・安全確保に努めている。場内安全対策として危険箇所一方通行、進入禁止看板を追加した。従業者全員を対象とした「情報セキュリティ管理」「個人情報保護」「環境マネジメント」研修を実施している。従業者全員が環境負荷低減に取り組み施設の電気使用量、CO2削減に努め省エネ設備(LED照明等)の推進を図った。「緑の募金」への協力により国内外の森林・みどりづくりの支援を継続して行った。		B
	②個人情報の保護、情報公開、環境への配慮			
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性	利用者へのサービス向上及び利用者が安心・安全に駐車できるよう継続して努めた。「マタニティ・身障者専用スペース」「かがわ思いやり駐車場」を明確(垂れ幕設置、スポットライト点滅)にして必要な方への車室確保及び健康者への協力を推進した。洋式トイレへの便座除菌クリーナー及び洗面台にセンサー式ハンドソープを継続して設置している。一部洗面台のレバー式水栓を自動水栓に取り替えて利便性の向上に努めた。中央駐車場においては、入口インターホンを活用し専用スペースへの誘導及び車いすの貸出し、係員が必要と判断した場合は、市役所までの補助対応を継続して行った。ベビーカーを押している方を見かけた場合は、積極的にエレベータ場所案内および市役所までベビーカー移動の補助を行っている。利用者からの改善要望を所管課に報告し状況について説明を行い改善に務めた。		B
	②平等な利用の確保			
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策	管理者ホームページにおいて施設情報を継続して発信している。駐車場入口に設置したLED表示機を有効活用し定期契約募集、回数券販売、イルカ支払対応、共通サービス券対応のPRを継続して行っている。場内利用案内看板内容を見直し利用者に出るだけ分かりやすくなるようサイズも大きくし更新した。ポイント付与サービスが認知され繰り返し利用する方のモチベーションとなっている。イルカ支払・高額紙幣対応事前精算機及び定期更新・プリペイドカード購入が可能な券売機の導入によりサービス・利便性向上につながっている。掲示物貼付用のボードを活用し高松市美術館展示案内以外にも積極的に地域イベントの情報発信を行った。悪天候が予測される場合、冠水防止のため近隣の側溝等の清掃を行った。利用者からの要望、苦情については、所管課へ報告し管理者で対応可能な事項について実施した。対応が難しい案件については、所管課との協議を行った。アンケートについては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から所管課と協議の上、実施を中止した。		A
	②広報・PR対策			
	③企画事業・自主事業			
	④市・関係団体・地域等との連携			
	⑤サービス向上の取組			
	⑥相談・苦情への対応			
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等	地域に根ざした施設として管理水準が低下しない範囲で高齢者や社会的弱者への雇用機会を設けている。従業者の勤務に無理・無駄がないよう管理し従業者のモチベーション、スキルアップ、サービス平準化のため勤務施設のローテーションを行った。全従業者を対象にテキストによる接遇研修、OJTに取り組んだ。テキストによる係員全員を対象とした接遇研修を実施した。労働基準法を遵守し雇用契約、労働時間管理を適正に行っている。従業者には、定期健康診断の受診と就業規則を遵守させている。損害保険については、施設管理者賠償保険、自動車管理者賠償保険、現金動産総合保険(南部駐車場、杣場川駐車場)に加入している。作成した収支計画に対しJV経理委員が定期的に確認を行っている。施設経費の執行については、JV運営委員会会議の承認により適切な執行管理に努め、JV経理委員によるチェック、内部監査を受けている。		B
	②教育・研修			
	③就業規則等の遵守			
	④施設運営の健全性の確保			
	⑤損害保険等			
	⑥収支計画と執行管理			
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保・適正な人件費	管理者構成会社の特性を活かし設備点検・修繕において安全面の確保・設備延命を図った上での節減を行っている。中央・瓦町駅地下駐車場(東側)に導入した動力削減装置の調整を行い電気使用の効率性を高め使用量の削減を図っている。利用状況、季節等に応じた場内照明・空調設備の調整及び事務室内の電源管理、エアコンの温度調整等によりコスト削減に努めた。積極的にLED照明器具への更新を図り消費電力削減に努めた。消耗品については、他管理施設を含め一括調達によるコスト削減、発注数量をまとめ購入単価の引き下げを行った。修繕については、適切な業者選定を行いコスト削減に努めた。		B
	②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点			
	③経営の効率化			
	④合理的な会計制度			

総合評価コメント	総合評価
各駐車場において、多種多様な業務の履行を求められる中、各種利用促進やサービス向上対策に努めていること、除菌スプレーの設置など、新型コロナウイルス感染予防対策も行われていることなどが評価できる。 経費の執行管理については、職員による二重チェック及びJV経理委員によるチェックを受けており、適切に管理されている。また、経費削減を徹底して行うなど、施設運営の効率化の継続に努めている。職員全員が節電意識を持つとともに、環境に配慮した取組を行うことで、今年度も消費電力量の削減を継続して実施している。また、市役所来庁者用の駐車場でもある中央駐車場外4施設において、障がい者対応(かがわ思いやり駐車場)を始め、利用者が使用しやすい施設運営に努め、電力・光熱水費等の経費削減を積極的に行い、実績を上げていることなど、効率的施設運営に努力していること、さらには、設置目的等がそれぞれ異なる5駐車場の管理運営を受託し、指定管理者として様々な課題を抱える中、迅速かつ適切に対応していることなども評価できる。 一方で、使用料収入が減少傾向の中、施設の維持管理(各施設の経年劣化への対応)や集客力の向上と収益促進については、長期的な課題として残されており、今後も本市と連携して各駐車場に即した対策を協議されたい。	B